

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	東吉野キャンプ場運営事業			シート番号	014-033
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
				課	評価責任者(課長名)
					橋本

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	2	社会全体で子どもをはぐくむ仕組みづくり	無
	2	事業開始年度	昭和 59 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	無			
	4	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン			
5	事業実施の経緯	海に親しむ活動場所として和歌山県日高町に設置した日高少年自然の家に対し、山に親しむ活動場所として奈良県吉野郡東吉野村に昭和59年度に設置。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	野外活動を通じて、「自主性」「協調性」「社会性」などを育むとともに、家族や地域のふれあいを深めることで青少年の健全育成を図る。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・サマーシーズン中に常設テントを設置しキャンプ場を開設。 ・一年を通じた豊かな自然環境の中での野外体験活動の場を市民に提供。 ・東吉野村に負担金を支出し、東吉野村が指定管理者制度によりキャンプ場の運営を行っている。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					
		東吉野村					

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11 事業費 (a)	千円	6,630	6,546	6,520	6,510	6,520	6,512	6,500
主な事業費内訳	負担金	千円	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500
	その他	千円	130	46	20	10	20	12
		千円						
財源内訳	国・府支出金	千円						
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円						
	市債	千円						
	その他 ()	千円						
一般財源	千円	6,630	6,546	6,520	6,510	6,520	6,512	6,500
12 人件費 (b)	千円	820	820	820	820	810	810	820
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	7,450	7,366	7,340	7,330	7,330	7,322	7,320

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	東吉野キャンプ場運営事業	シート番号	014-033
-------	--------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績									
活動実績と成果	14	常設テントを設置し、テントを持参せずとも野外活動に参加することができ、堺市民の延べ利用人数は1,263人であった。アンケート結果からも高い満足度をいただいております。野外活動を通じて自主性・協調性・社会性をはぐくんだ。							
		指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		15	サマーシーズン中の全テント稼働数	張	目標値	400	350	350	0
					実績値	233	193	217	
					達成率	58%	55%	62%	
					評価	悪い	悪い	少し悪い	
		算出方法・設定根拠など		サマーシーズン中の稼働合計テント数。R2は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止。					
		指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		16	ふるさと村の堺市民年間利用者数	人	目標値	3,000	3,000	3,000	1,700
					実績値	2,799	2,355	2,265	
					達成率	93%	79%	76%	
					評価	普通	少し悪い	少し悪い	
		算出方法・設定根拠など		堺市民のふるさと村年間利用者数。R2は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用者の減少が想定されるため目標値を修正。					

事業の効率性

		区 分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	ふるさと村の堺市民年間利用者数	人	2,799	2,355	2,265
	②	上記①にかかる年間経費	千円	5,064	5,067	5,060
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	1,809	2,152	2,234
	備考(算出についての説明等)					
		区 分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	サマーシーズン中の全テント稼働数	張	233	193	217
	②	上記①にかかる年間経費	千円	2,302	2,263	2,262
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	9,880	11,725	10,424
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	
19	<p>昨年度に引き続き、台風や豪雨等により開設せざるを得ない日が多かったため、利用者減少となった。</p> <p>平日の稼働率は以前から低迷したままであるので、これまで以上に施設利用を促進するため、広報活動、東吉野村への改善提案等を実施していく。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	東吉野キャンプ場運営事業	シート番号	014-033
-------	--------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 例年多くの市民団体が利用(リピーターもあり)している。青少年の自然活動の場の確保及び提供をしている。また、キャンプ場設置の経緯や友好都市の関係性から廃止は困難である。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合)本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 令和2年度については、夏期の堺市東吉野キャンプ場の開設は中止した。次年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防に配慮した上で、これから検討していく。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合)本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 新型コロナウイルス感染症の感染予防に配慮しつつ、次年度についてはこれから検討していく。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合)社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 新型コロナウイルス感染症の感染予防に配慮しつつ、次年度についてはこれから検討していく。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合)効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他(東吉野村の指定管理者の経営努力)	理由・説明 新型コロナウイルス感染症の感染予防に配慮しつつ、次年度についてはこれから検討していく。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 新型コロナウイルス感染症の感染予防に配慮しつつ、次年度についてはこれから検討していく。		